

第56期 報告書

2025年12月期 | 2025年1月1日 ▶ 2025年12月31日

RENTIA

レントリアレポート

Report

vol.12



株主の皆様へ

コーユーレンティア株式会社
代表取締役社長
梅本 孝治



各セグメントが好調に推移し、 過去最高の売上、営業利益を達成 中期経営計画「Next Evolution 26」を 1年前倒しで達成

Q 現在の市場環境をどう見えていますか？

A 都市部の再開発や地方の設備投資、半導体工場の建設などを背景に、引き続き堅調な需要が期待されています。一方2024年問題に伴う物流費や輸送コストの増加や、仕入れコストおよび人件費の上昇が見込まれています。

Q 2025年度の業績についてお聞かせください。

A 万博関連で想定を上回る受注を獲得し、前年比で増収増益となりました。各セグメントが好調に推移し、特に主力のレンタル関連事業における大規模再開案件や大型イベント、期初計画にないスポット案件の獲得が業績に寄与しました。前年に実施したレンタル価格の改定なども、増益の要因となっています。

Q 「2025年大阪・関西万博」を総括してください。

A 「ベルギーパビリオン」の施工や、各種パビリオンへの協賛をはじめ、主要施設約160施設に製品を納品し、2005年の愛知万博を凌ぐ規模となりました。会期終了後も「持続可能な万博」の実現に貢献すべく、会場内備品の再利用や移転片付けなどに取り組み、お客様からも高い評価をいただいています。

Q 2026年度通期の見込みについて教えてください。

A 売上高に関しては、レンタル関連事業における旺盛な建設需要や、9月から愛知県で開催される「第20回アジア競技大会」などに加え、ICT事業のアライアンス強化などにより増収を見込んでいます。一方損益に関しては、万博の反動減や将来を見据えた物流倉庫の改修費用および人件費増もあり、減益を見込んでいます。

Q 中期経営計画「Next Evolution 26」の進捗について教えてください。

A 中期経営計画では、ESG経営を深化する「新規事業の創出」、「経営基盤の強化」、「人的資本の充実」を着実に推進することを方針に掲げており、「人的資本の充実」は経営の最優先課題だと捉えて取り組んでいます。前年のエンゲージメントサーベイの結果をもとに各種施策を実行、数値の改善は見られました。2026年度も調査を実施し、さらなる向上を目指してまいります。

Q 今後の成長戦略について教えてください。

A 今年度より、千葉県白井市を中心とする関東物流拠点の改革に本格的に着手します。当社グループの物流の中核を担ってきた「関東エリアセンター」の設備増強に加え、関東地区の物流全体の配送効率を見直すとともに、物流DXなどの新たなシステムを導入し、サービス品質向上と効率化を図ります。

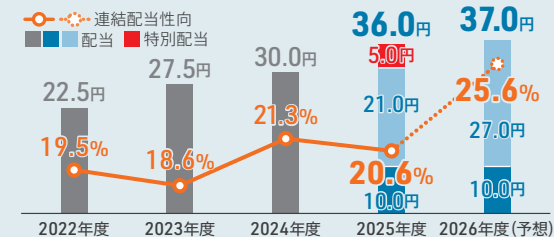
Q 株主還元に対する考えを含め、株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A 2020年の上場以来、着実な利益成長を図り、連続増配を続けています。2025年度は特別配当の5円を加え、年間36円としました。今年度も株主の皆様への期待に応えられるよう1円増配し、通期の配当は37円(中間10円、期末27円)を計画しています。当社グループは今後も、中長期的な企業価値向上と株主の皆様への安定的な還元を両立すべく、着実に歩みを進めてまいります。株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

株主還元について

配当

2025年12月期より中間配当を実施。期末配当とあわせて2回の配当を行います。上場来、増配を継続し、今期は37円を計画しています。



株主優待

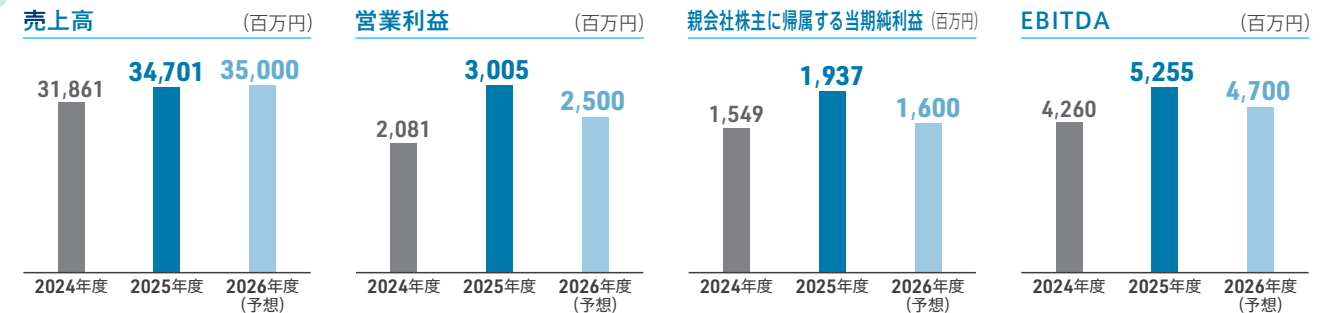
株主の皆様の日頃のご支援に対する感謝の意を込めて、株主優待制度を導入しております。2025年1月1日付の株式分割に伴い、株主優待制度の実施基準を変更いたしました。



Q コーユーレンティア・プレミアム優待倶楽部

※2025年1月1日付で1対2の株式分割を実施。2024年度以前の配当については、株式分割を考慮し、遡及修正して表示しております。

HIGHLIGHT 業績ハイライト



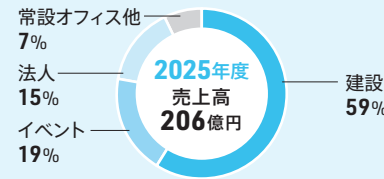
レンタル関連事業

万博関連で想定を上回る需要を取り込んだほか、大規模再開発案件や大型イベント案件を獲得し、業績を牽引。

通期の施策

- レンタル価格の値上げとDX等による効率化を実施
- 「Office DoReMo※」を中心にオフィスソリューション事業の拡大を図る
- 「第20回アジア競技大会」等の大型イベント案件の獲得

※オフィスの多様な課題に対応するトータルソリューションサービス



イベント向け市場

○阪神タイガース優勝記念パレードに物品提供および協賛

11月22日に大阪市で開催された阪神優勝記念パレードに協賛、物品提供を行いました。



出典: 阪神タイガース優勝記念パレード実行委員会

常設オフィス向け市場

○「リスタ名古屋店」が体験型ショールームへ

10月、中古オフィス家具販売店「リスタ名古屋店」は、オフィス空間を体験できるショールームを新設し、全面リニューアルしました。

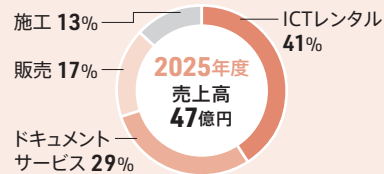


ICT事業

外販工事の拡大と大手顧客とのアライアンス効果により売上が増加。レンタル在庫の稼働率向上と工事案件の内製化による売上原価の抑制が奏功し、収益性が向上。

通期の施策

- アライアンスパートナーを拡大
- 中小企業向け提案を強化し、市場を開拓



○わせがくeスポーツ大会を開催

「第6回わせがくeスポーツ大会」の企画から運営、技術サポートを担当。2021年の第1回大会以来、継続して支援を続け、高い評価を受けています。



○人気テレビ番組「シナぶしゅ」のコンテンツプリントを発売

乳幼児向けテレビ番組「シナぶしゅ」とコラボレーションした「シナぶしゅ 親子のお役立ちプリントグッズ」を全国のコンビニ※のマルチコピー機で発売。



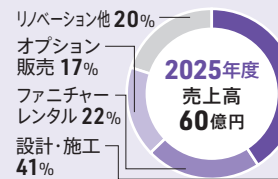
※ファミリーマート、ローソン、ミニストップ(一部店舗を除く)

スペースデザイン事業

適正な価格転嫁により受注単価が向上。リフォーム、リノベーション案件が利益に貢献。

通期の施策

- 中古マンションを買取、リノベーションして再販する「RE-VALUE事業」を推進
- レンタル価格および役務サービス価格の値上げを実施



○ONEデザインズ、デザインアワードをダブル受賞

連結子会社のONEデザインズは、日本のデザインアワードにおいて権威のある「グッドデザイン賞」「日本空間デザイン賞」を初受賞/入賞しました。

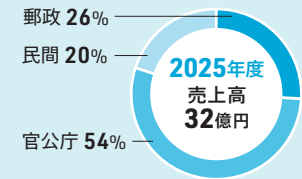


物販事業

官公庁、郵政、民間市場における新規案件および大型案件の獲得と、原価率の改善により、前年を大きく上回る営業利益を達成。

通期の施策

- 官公庁などの大型案件の受注拡大
- 民間市場向けの営業活動の強化
- 大学の新棟建て替えに伴うFF&E需要の取り込み



○日本を代表するスポーツ施設にFF&Eを納品

国立代々木競技場第一体育館に、来場者用のスタッキングチェア4,400脚を納品しました。商品選定から調達、納品までをワンストップで支援しました。



TOPICS トピックス

ESG

名古屋の物流倉庫に太陽光パネルを設置 [2025年11月]

中部エリアセンター(愛知県愛西市)に、リユースパネルを活用した「自家消費型太陽光発電蓄電システム」と「独立ソーラー電源:そらジェネ」を設置しました。再生可能エネルギーの活用推進と、災害発生時の電源供給施設としてのBCP対策強化を図ります。



IR

個人投資家向け説明会を開催 [2025年11月]

当社初の「個人投資家向け説明会」を開催しました。代表取締役の梅木が登壇し、事業内容や今後の展望についてご説明いたしました。



2025年度の振り返り 基本方針に則り、ESG経営の深化と3つの重点施策を推進しています。

目標

連結売上高 **329** 億円

連結営業利益 **30** 億円

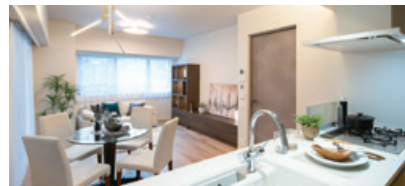
- 1 新規事業の創出** レンタル市場拡大とDXの推進等で循環型社会に貢献
- 2 経営基盤の強化** 効率性をあげる事業運営の強化
- 3 人的資本の充実** 企業価値向上につながる人的資本投資を実施

「1 新規事業の創出」に関する取り組み

RE-VALUE 事業

新築マンション価格の高騰が続く中、中古物件の市場は今後も拡大が見込まれています。これを受け、中古マンションを買取、バリューアップし、再販する事業を新たにスタートしました。

3月に販売を開始した第一号物件は、デザインと施工の両面に注力したことにより、日々の暮らしをより豊かに感じていただける空間に仕上がっています。今年はさらに新たな物件を取得し、暮らしの価値を高める物件づくりを目指してまいります。



神楽坂のリノベーション物件

ONEデザインの強み

- 1 高級住宅で培ったリノベーション実績
- 2 「グッドデザイン賞」を受賞した高いデザイン設計力
- 3 資産価値の高い良質な物件を見極める物件選定力



ONEデザインズ株式会社
取締役専務執行役員
中井 康夫

エネルギーソリューション事業

資材高騰によるエネルギー費の上昇を背景に、効率的なエネルギー運用への機運が高まっています。当社はカーボンニュートラル実現に寄与すべく、新たにエネルギーソリューション事業に参入いたします。

EMS(エネルギー管理システム)の導入が進む一方で、その活用に課題を抱えるお客様は少なくありません。当社はデータ分析を起点に、「安全」「人員」「動線」など現場オペレーション全体の最適化を支援します。長年培った電気工事の技術力と現場力を武器に、製造・物流業界のお客様のエネルギー運用改善に貢献いたします。



グループ物流拠点で導入し、効果を検証

イノテックスエンジニアリングの強み

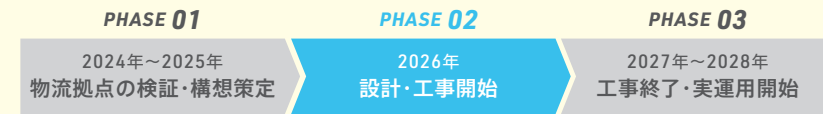
- 1 電気工事の技術力
- 2 省エネコンサルティングのノウハウ
- 3 EMS導入後の継続サポート



イノテックス
エンジニアリング株式会社
代表取締役社長
村越 弥之

TOPICS 01 物流投資を本格始動

当社グループの主要物流拠点である「関東エリアセンター(千葉県白井市)」において将来を見据えた物流改革が始動いたします。拠点機能の見直しと、DX活用による効率化と品質の向上を狙いとし、2028年以降の稼働開始を目指しています。



- | | |
|--|---|
| <p>現状の課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 中核拠点の設備老朽化が進行 2 庫内動線の複雑化に伴い作業性に課題 3 同一機能の2拠点分散による運用効率の低下 | <p>未来像(解決)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 移動棚、パレット保管システム等の導入 2 機能の集約による業務最適化 3 省人化、DX化の推進 |
|--|---|

TOPICS 02 「愛知・名古屋2026 アジア競技大会」をサポート

2026年1月にグループ横断の社内プロジェクトを発足し、受注体制を強化しています。当社グループは、愛知万博や技能五輪など数々の大型イベントで培った実績を活かし、組織委員会オフィスや競技施設、関連会場へのFF&Eレンタルを通じて、円滑な大会運営に貢献してまいります。



- 第20回 アジア競技大会**
- 愛知・名古屋で開催されるアジア最大級のスポーツ大会
 - アジア45の国と地域から約1万5,000人が参加し、オリンピック(約30競技)を上回る41競技を実施
 - 大会期間は、2026年9月19日(土)~10月4日(日)の16日間

IRサイトリニューアルのお知らせ

投資家の皆様へ必要な情報をより分かりやすく、迅速にお届けできる構成へ改善しました。最新の開示情報や企業の取り組みをより適切にお伝えできるよう、デザイン・ナビゲーションを刷新しております。

URL <https://www.koyou.co.jp/ir/>



役員一覧

2026年3月26日現在

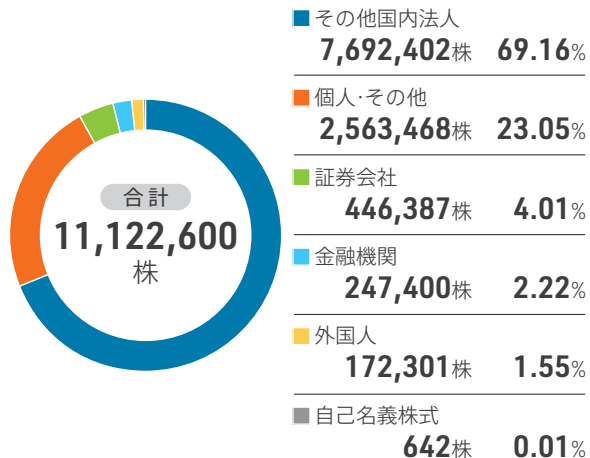
役職	氏名
代表取締役社長	梅 木 孝 治
取締役兼専務執行役員	寺 澤 重 治
取締役兼執行役員	小 倉 隆 男
取締役	梅 木 健 行
取締役	長 田 朋 久
社外取締役	田 村 圭
社外監査役(常勤)	畑 耕 一
社外監査役	足 立 政 治
社外監査役	北 島 貴三夫

株式の状況

2025年12月31日現在

発行可能株式総数	36,000,000株
発行済株式の総数	11,122,600株
株主数	2,062名

所有者別株式分布状況

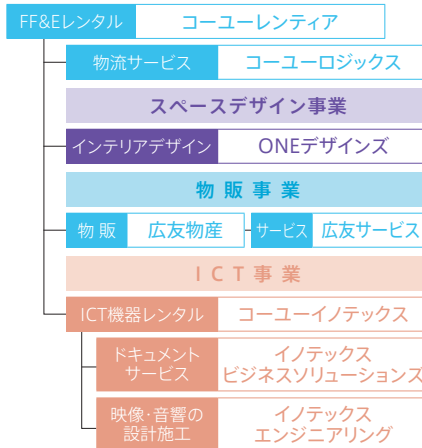


会社概要

2025年12月31日現在

会社名	コーユーレンティア株式会社
本社所在地	〒105-0004 東京都港区新橋6-17-15 菱進御成門ビル6F
設立	1970年(昭和45年)10月
代表者	代表取締役社長 梅木 孝治
資本金	9億9,252万円
証券コード	7081
売上高	347億156万円(2025年12月期 連結)
従業員	893名(2025年12月末現在 連結)
事業内容	FF&E*レンタル業 建設業界・不動産業界・イベント業界をはじめ、 国内外の企業向けにFF&Eをレンタル *Furniture, Fixtures and Equipment (家具、什器、備品)

レンタル関連事業



営業拠点 : 29ヶ所
物流センター : 11ヶ所
リサイクルショップ : 6店舗

コーユーレンティア株式会社
<https://www.koyou.co.jp/>

Next
Evolution 26